



こんにちは。工藤篤子です。

4月1日、無事に日本に到着いたしました。こちらは桜が満開です！

さっそく到着翌日から音合わせや打ち合わせが始まりました。

最初のコンサートは5日、6日に開催される藤井克之絵画展開催イベントコンサートです。

藤井さんは、ご存じの方も多いと思いますが、イスラエルの彩墨画で有名な方です。藤井さんは伝道のためにと、ご自分の絵画展を記念して、このコンサートを企画してくださいました。どうぞお祈りください。

祝された三つの家

1. VIP 関西センター

AKMM (「工藤篤子音楽ミニストリーズ」)の窓口になってくださっている「ミッション・宣教の声」とIBC (インターナショナル・バイブル・チャーチ)は、私がミニストリーズを設立した2年半前、大阪中央区北浜の内平野町というところにありました。

昨年2月、関西VIPの梅津さんが、大阪オフィス街の中心は北浜の、地下鉄2番出口の真ん前にある9階建てのビルを伝道のために購入されました。これが、関西VIPセンタービルです。その8階に「ミッション・宣教の声」、9階にIBCが入りました。ミッション(「ミッション・宣教の声」)は、そこにAKMMのためにロッカー棚を一つ用意してくださいました。そして、ミニストリーズの関西の世話人たちは、ミッションのコンピューターを使わせていただきながら、メルマガの発送、事務処理の奉仕をしてくれました。昨年8月には、AKMM独自のコンピューターを購入することができ、それをミッションの事務局の一角に置いていただきました。

そして、今年3月末、IBCが8階のミッションの事務所を集会場とし、ミッションは5階に移りました。そこにミニストリーズのコンピューター、ロッカーも移していただき、おまけに、大きな机をAKMMのためにいただきました。歌の練習は、いつもIBCの礼拝堂を使わせていただいています。IBCの会堂が使用中で使えない時は、7階のVIP関西事務所を使わせていただいたこともありました。このように、関西VIPセンターの「ミッション・宣教の声」に図々しくも居候として転がり込んだAKMMは、祝されたセンターの恩恵を共に受けさせていただきながら、ここまで歩んでくることができたのです。

2. ペイトン家 (オランダ)

3月は、電気製品で有名なフィリップスの町、アイントフェーンに住むペイトン朝子さんが中心になって、オランダのコンサートを企画してくださいました。

朝子さんは、20年前にアメリカ人の夫ジョンとの結婚に導かれ、ご主人の転勤でアイントーフェンにやってきました。そして二人とも、こちらで在住日本人伝道の重荷を抱くようになりました。それで、ご主人のオランダでの任期が終わった時に、彼はオランダに残るために、オランダで新しい仕事を探す決心をしたそうです。そして百通以上の履歴書を職探しのためにあちこちの会社に送りました。オランダで働きたい理由の欄には、どの履歴書にも、「ここで日本人のために働く神からの使命があるから」と書いたそうです。でも、どこも雇ってくれませんでした。

やむなくアメリカへ帰らざるを得なくなりました。ところが、アメリカへ戻った一年半後、オランダのフィリップスから弁護士としての採用の連絡が来たのです。主の時でした。オランダに戻ることができた二人は、日本人集会を開ける場所が与えられますようにと祈り始めました。けれども、くたくたになるほど探しても、それにふさわしい家は見つかりませんでした。ある日、「この願いは今一度、あなたに委ねます。」と祈って家探しをあきらめたそうです。

何とその2日後に今の家が見つかりました！二人が主に全てを委ねた時に、主がみ業を成してくださったのです。ただし、今の状態に改築・内装するには、数年かかったとのこと。広い敷地内には、一家4人の住居、その後ろには14人泊まれる宿舎、そこから50メートルぐらい行くと、「羊小屋」と名付けられたチャペルがあります。その他、30羽の鶏小屋、3匹の山羊、3匹のポニーがいる、実にのどかで美しいところです。

3. アンデルセン家（ノルウェー）

2月のオスロのコンサートを中心になって企画してくださったのは、アンデルセン雅子さんです。

日本語が流暢でピアノが上手なノルウェー人のご主人、アーンフィンは、コンサートの伴奏をしてくださいました。このご夫婦も、オスロで「日本人集会を開くにふさわしい家を与えてください。」と祈っていたのでした。そして、ついに2年前、不思議な方法で、しかも予想しなかった安価で素晴らしい家を与えられました。「でもこの家は私たちのものじゃない。主からお借りした、主のための、そしてみんなの家。」と言うアンデルセン家には、私の滞在中も、集会に集まる人々、集会のためのお料理を手伝う人々と、来客が絶えませんでした。

ペイトン家とアンデルセン家の共通点は、家族そろって主のために生きていること、そして現地の教会に根付きながら、日本人のために奉仕していることです。朝子さんも、雅子さんも、現地の教会の兄弟姉妹の祈りと支えがあってこそ日本人への奉仕と言っています。主のためにと祈り求めた家を、主はこの二つのファミリーに与えてくださいました。在住日本人伝道のために、主に与えられた場所で、これからも主にあってがんばってくださいね！さらなる祝福を祈っています。

お祈り下さい

●4月5日(土)&6日(日) 藤井克之絵画展開催記念ディナーコンサート(チケット完売)

●4月11日(金)福音同盟キリスト教会のレディス・ランチョン

10:30~13:30 愛知県一宮市一宮福祉会館(名古屋から10分)会費、食事付き 3500円

連絡先: 飯塚三千子さん(Tel.& Fax 0586-77-0834)

●4月19日(土)VIP 京都 in レディース 14:00~16:00 京都ロイヤルホテル 2F 翠峰の間、麗峰の間
参加費 前売り 2300 円、当日 2500 円(ケーキ・お茶付き)
連絡先:VIP 京都 075-722-4381

●4月26日(土)琵琶湖ホールリサイタル 14:00 (チケット完売)

♪♪

《工藤篤子と行くヨーロッパ賛美の旅》募集しています！

ドイツの中世の美しさを残すハイデルベルク、宝石箱のようなローテンブルク、アルプスの少女ハイジの故郷、マイエンエルト等をめぐり、26日には、オランダ日本語教会にて工藤篤子の賛美と証し、そして教会のの皆さんとのお交わりを予定しています。ふるってご参加ください！

旅行期間:2003年6月19日(木)~28日(土)

旅行費用:378,000円

コース:関西空港~フランクフルト~ハイデルベルク~ローテンブルク~ニュルンベルク~フュッセン~ユングフラウ
~ユングフラウ・ヨッホ~チューリッヒ~アムステルダム~関空

お申込&お問い合わせ先: [工藤篤子音楽ミニストリーズ]事務局まで

*ヨーロッパからは、参加費用が異なりますので、お問い合わせください。
またヨーロッパからの部分参加も可能です。